

有價證券割賦販賣業法案特別委員會會議事速記録第一號

委員氏名

- 委員長 子爵稻垣 太祥君
副委員長 子爵田尻稻次郎君
委員 男爵北大路實信君 男爵長松 篤渠君 男爵藤堂 高成君
石渡 敏一君 菅原 通敬君 石橋 謹二君
美馬儀一郎君

大正七年三月十六日(土曜日)午前十一時四十一分開會

○委員長(子爵稻垣太祥君) ソレデハ是ヨリ開會イタシマスルガ、チヨット前ニ諸君ニ御諮リシテ置キマスガ、説明書ノ中ニ大藏省書記官ノ保倉熊三郎君ヲ加ヘテ此説明ヲ煩ハスコトガアル、其事ニシタイト云フコトデアリマスカラ、諸君ニ御異議ナケレバ其事ニ致シマシテハ如何デゴザイマスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(子爵稻垣太祥君) ソレデハ政府委員ヨリ例ニ依リマシテ提出ノ理由ヲ説明ヲ願ヒマス

○政府委員(森俊六郎君) 大體提出ニナリマシタ理由ヲ申上ゲタイ、御承知モアラセラレマスル通り近頃ニナリマシテ此公債證書デアリマスとか、勸業債券ナドノ割賦販賣ヲ營業イタシマス者ガ段々多クナリマシテ、非常ニ急激ナル速力ヲ以テ増加イタシテ居ルヤウニナリマシタ、大正三年度ニ於キマシテ十二、四年度ニハ十六、五年度ニハ四十、六年度ノ半年間ニ三十九ト云フ割合デ増加イタシマス、六年末ニ於テ斯様ナル營業者ノ數ガ百四十二上テ居リマス、其支店出張所又ハ代理店等ニ至リマシテ、全國ニ散布シテ居ルヤウナ譯デ、其中會社ノ組織ニナッテ居ル者ガ九十二上テ居リマス、其資本金額ハ六百萬圓ニ達シテ居ルヤウデアリマス、而シテ是等ノ營業者ノ營業振リト云フモノハ甚ダ巧妙ラ極メテ居ル譯デアリマス、大正五年半バヨリ六年半バニ至リマスル一年間ノ契約高ガ二千四百萬圓ニ達シテ居ルト云フヤウナ狀況ニナッテ居リマス、是等ノ營業ノ利害ヲ攷究イタシテ見マスルニ、一面ニ於テハ多少利益ヲ認ムベキ點モナイデハアリマセス、例ヘテ申シマスル中流以下ノ者ノ參加イタシマスルコト、加入イタシマスルコトガ比較的容易デアッテ、殊ニ國債證券ノ如キモノハ額面ガ相當ノ値段ニ上テ居リマスルカラ、一時拂デ之ヲ購入イタスコトガ出來ナイ者ガ多クアリマス、ソレガ爲ニ之ヲ二年五年ニ分割拂ヲスルコトニ致シマスレバ、比較的餘裕アリマセヌモノデモ購入ニ參加スルコトガ出來ルト云フ、斯様ナ便宜モアリマスルコトデ、又貯蓄ノ方法ヲ以テ有價證券ノ購入ヲスルト云フ特別ノ貯金ノ性質ヲ備ヘテ居リマスルカラ、興味ヲ感ズルモノガ多クゴザイマス、殊ニ割増付ノ債券ノ如キニナリマスレバ、細民ノ購入ニハ一ツノ興味ヲ與ヘルコトガ多イモノデアリマスカラ、其方法ノ如何ニ依リマシテハ細民ノ貯蓄思想ヲ獎勵スル效果ガナイコトモナイヤウニ考ヘマス、又是等ノ方法ニ依ッテ今日有價證券ヲ持テ慣レマ

セヌ下層社會ニ有價證券ヲ消化セシムルト云フ效果モナイ譯デアリマセス、言葉ヲ換ヘテ申シマスレバ有價證券ヲ民衆化スルト云フ效果モ一面ニハアラウト思ヒマス、斯様ナル點カラ利益ノナイコトモアリマセヌケレドモ、實際ノ此業務ヲ營ンデ居ル者ノ狀態ヲ見マシレバ却ッテ購入契約者ヲ困ラセル、貯蓄心ノ發達ヲ阻害スルヤウナ弊害モ尠クナイノデアリマス、例ヘテ申シマスレバ營業者ノ狀態ハ甚ダ確實デアリマセヌ、從ッテ會社ノ基礎ト云フモノガ一般ニ薄弱デアルト云フコトニナッテ居リマス、又營業ノ方法モ不真面目ナモノガ多イノデアリマシテ、多大ノ廣告料ヲ拂ヒマスルとか、勸誘費ナドヲ無暗ニ支出スルト云フコトニナッテ居リマシテ、ソレガ爲ニ締結イタシマシタヤウナ證券ノ給付ノ準備ヲ怠ッテ居ルト云フコトガアリマス、サウ云フヤウニ經費負ケシテ居ルモノモ多クアリマス、勸誘員外交員ナドノ選擇ハ甚ダ宜シキヲ得テ居リマセヌ、是ハ先年無盡ノ取締ラスル際ニ當リマシテ其感ガ多クゴザイマシタガ、無盡ニ關係シテ居リマシタ勸誘員、外交員ナドガ割賦販賣法ノ方ニ變ジタト云フヤウナ不適任ノ者、其他如何ガハシイ人物ヲ使ッテ居ル者モ尠クナイ、又契約條項ニモ不當ノ條項ガ多イヤウニ考ヘマス、例ヘテ申シマスルト、例ハバ代價ノ割賦拂金ノ延滞ノアリマシタトキハ何等ノ催告ヲモセズニ契約ヲ解除スルト云フ規定ヲ設ケマシタリ、又一二回割賦拂ヲ怠ッタモノノ契約ヲ解除シテ、最終ニ元金ヲ交付スル際ニ不當ノ違約金ヲ徴收スルト云フ規定ヲ設ケテ居ルモノモ多クゴザイマス、又特段ノ宜クナイモノニナリマスレバ最初一二回ハ首尾能ク督促シテ賦拂金ヲ徴收イタシマスガ、其後ハ殊更ニ割賦金ノ怠ルヤウニ致シテ、之ニ依ッテ違約金ヲ徴收スルト云フ惡辣ノ手段ヲ講ズル者モアルヤウデアリマス、旁々加入者ニ取リマシテ苛酷ノ款項ヲ設ケテ居ルモノガ多イヤウニ考ヘマス、又是等ノ販賣法ハ御承知モゴザイマス、貯蓄銀行ノ無盡ナドノ狀態ト略々類似イタシテ居リマスガ、一面ニ貯蓄無盡法ノ性質ヲ帶ビテ居ルカラ、割賦販賣ノ方ダケ放任イタシテ居ルト云フコトニナリマスルト、大體ニ於テ一方ニ監督規定ノ條項ヲ設ケマシタ權衡カラ申シテモ、當ヲ得ナイヤウニ考ヘラレルノデアリマス、要シマスルニ唯今ノ營業ノ現狀ヲ以テ申シマスレバ、弊害ノ方ガ却ッテ多イノデ、寧ロ利益ト致シマスル所ヲ償フコトガ出來ナイヤウナ、狀態ニアルノデアリマス、サウ致シマシテ是等ノ弊害ノ生ジマスル點ヲ考ヘテ見マスルト、主トシテ經營者ガ宜シキヲ得ナイ、又經營方法ガ宜シクナイト云フコトニ歸スルヤウデアリマス、ソコデ長所ト致シマスル所ヲ取り、短所ヲ補ヒマシテ、弊害ノ起リマスル根本ニ改善ヲ加ヘマシテ、ソレト同時ニ監督ヲ周密ニスルコトヲ期シマシタナラバ、下層ノ零碎資金ノ貯蓄方法ト致シマシテ、相當ノ效果ハ擧ゲ得ルヤウニ考ヘマスノデアリマス、即チ此法案ヲ提出イタシマシタノハ大體右ノヤウナ精神ニ基イテ居リマスルノデ、法案ノ大體ノ骨子ヲ申上ゲテ見マスルト、此營業ヲ以テ大體免許營業ト致シマシタノデ、會社組織ノモノニアリマシテハ、資本金十萬圓ト云フコトニ限定イタシ、拂込資本金五萬圓以上ノモノデナケレバ營業ノ開始ガ出來ヌト云フコトニ致シマシタ、ソレデ他ノ事業ヲ兼營スル場合ニハ主務大臣ノ認可ヲ受ケナケレバナラヌ、又資金ノ運用ニ付キマシテハ極ク確實ナル方法ノ外ハ運用ガ

出來ヌト云フコトニ制限イタシマシタ、又會社組織ノモノノ積立金ノ割合ハ、商法ノ規定ノ積立金ノ倍額ト致シマシテ、即チ百分ノ十以上ヲ積立テナケレバナラヌト云フコトニ致シマシテ、營業ノ基礎ノ確實ヲ期シマシタ、又一面ニハ主務官廳ガ財産狀況ヲ何時デモ検査スルコトガ出來ルト云フコトニ致シマシタノデアリマス、又必要ト認メマスルトキハ、事業方法ノ變更ヲ命ジマスツカ、或ハ事業ノ停止ヲ命ズルトカ、又ハ役員ノ改任ヲ命ズルトカ、又極端ノ場合ニハ營業免許ヲ取消スコトモ出來ルト云フコトニ致シマシタ、ツレカラ事業ノ細則ニ付キマシテハ、一々法律ノ内容ニ規定イタシマセヌデ、事業方法書及販賣契約約款ヲ徴シマシテ、主務官廳ノ認可ヲ受ケシムルト云フコトニ致シマシタ、尙ホ此法律ヲ施行イタシマスル際ニ現ニ事業ヲ營ンデ居ル者ガアルノデアリマシテ、之ニ對シマシテハ唯今申シマシタ本則ヲ直チニ適用イタシマスルト云フコトハ、過渡ノ處分トシテ如何ト思ヒマスノデ、將來免許ヲ受ケテ營業スル者ハ本法ニ依ルト云フコトニ致シマシタガ、此際營業ヲ罷メマス者ニ付キマシテハ、本法施行前ニ締結イタシマシタ契約ニ付テハ、其完了マデ業務ヲ營ムコトガ出來ル、又本法ニ依テ營業免許ヲ申請スル者ニ對シマシテモ、資本金ニ付テ特ニ寛大ナル規定ヲ設ケマシテ、即チ資本金五萬圓四分ノ一ノ拂込ヲ以テ營業ノ繼續ガ出來ル、既往ニ於テ本法施行前六箇月以前ヨリ此營業ヲ營ンデ居ル者ニ限リマシテハ、資本金ノ制限ヲ寛大ニ致シマシテ、過渡ノ場合ニ餘リエライ變動ノナイヤウニ致シマシタ、大體斯樣ナ趣旨ヲ以テ提案イタシテ居リマス尙ホ詳細ハ御質問ニ應ジマシテ御答辯申上ケルコトニ致シマス

○委員長(子爵稻垣太祥君) 暫ク速記ヲ止メテ懇談會ニ致シマス

(速記中止)

○石渡敏一君 外ノ方ハドウカ知リマセヌガ、少シ用意ヲ致シタウゴザイマスカラシテ、今日ハ是デ以テ質問竝ニ答辯ヲ終リマシテ、次會ニ開クコトヲドウカ一ツ願ヒタイト思ヒマス

○委員長(子爵稻垣太祥君) 御異議ガナケレバ石渡君ノ御意見ノ通りデ……

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(子爵稻垣太祥君) ソレデハ今日ハ是デ止メマシテ、尙ホ追ッテ開クコトニ致シマス

午前十一時二十八分散會

出席者左ノ如シ

委員長 子爵稻垣 太祥君 副委員長 子爵田尻稻次郎君

委員 男爵長松 篤柴君 石渡 敏一君 美馬儀一郎君

政府委員 大藏省銀行局長 森 俊六郎君 大藏書記官 關場 偵次君

大藏書記官 保倉熊三郎君